

このお薬を正しく安全に使用するために
服用前に必ず最後までお読みください

バルデナフィル錠「サワイ」を 服用される患者さんへ

このお薬は、性的刺激があった場合に自然な勃起を助けるED治療薬です。
注意事項を十分ご理解の上、正しく服用してください。

服用する前に

以下の点について、医師へ十分に話されましたか？

- あなたの症状
- 過去および現在の他の病気
- 服用中のお薬

わからないことがあれば、医師または薬剤師にご相談ください。

お薬を安全に使用していただくために

必ず **1日1回**までの服用とし、
次に飲むときは 24 時間以上あけてから服用してください

- このお薬は性行為の約1時間前に服用してください。
- 用量については、医師にご相談ください。

1回に服用できる量は、医師に指示された用量までです。特に高齢の方
や肝臓の悪い方は、医師の指示を守って服用してください。

指示された用量で効果が得られない、あるいは副作用のため服用できない
場合には、医師または薬剤師にご相談ください。

心臓の病気で、^{しょうさんざい}硝酸剤による治療を受けている方は、
服用しないでください

- 狭心症などの心臓病によく用いられているニトログリセリンなどの硝酸剤を使用している方は、**バルデナフィル錠「サワイ」**を決して服用しないでください。

過度に血圧が下降し、場合によっては死に至るおそれがあります。

硝酸剤には、飲み薬、舌下薬、貼り薬、吸入薬、注射、塗り薬、スプレーといった様々なお薬があります。あなたがお使いのお薬に硝酸剤が含まれていないか、服用前にあらかじめ医師または薬剤師に確認しましょう。

次にあてはまる方は、このお薬を服用することが出来ません
服用前に必ず医師または薬剤師にご相談ください

- 硝酸剤による治療を受けている方
- 以前にこのお薬の成分に対して過敏症（アレルギー）を起こしたことがある方
- 心血管系障害などにより医師から性行為を控えるよう指導されている方
- 先天的に不整脈がある方、現在、抗不整脈薬を使用中的の方
- 最近6ヵ月以内に脳梗塞・脳出血や心筋梗塞を起こしたことがある方
- 重い肝障害のある方
- 血液透析が必要な腎障害のある方
- 低血圧（安静時収縮期血圧が90mmHg未満）、または治療による管理がなされていない高血圧（安静時収縮期血圧が170mmHgより高い、または安静時拡張期血圧が100mmHgより高い）の方
- 不安定狭心症の方
- リオシグアト、抗ウイルス薬、抗真菌薬（外用剤を除く）を使用中的の方
- 網膜色素変性症の方

次にあてはまる方は、服用の際に注意が必要です
必ず医師または薬剤師にご相談ください

- 肝臓の病気のある方
- 血液の病気のある方
(鎌状赤血球性貧血、多発性骨髄腫、白血病など)
- 血が止まりにくい病気のある方
- 胃・十二指腸潰瘍の方
- 陰茎に病気または奇形のある方
- PDE5 阻害薬や他の勃起不全治療薬・勃起補助器具を使用している方、手術を受けたことのある方

次のような副作用に気をつけてください

- 顔がほてる
- 頭痛
- めまい
- 消化不良
- はきけ
- 鼻づまり
- 動悸
- 物が青く見えたり、まぶしく見える

などの副作用があらわれることがあります。

次の症状があらわれた場合、すぐに医師の診察を受けてください。

・ 4 時間以上勃起が続く

勃起の持続によって陰茎が損傷し、勃起機能を永続的に失うことがあります。

次の症状があらわれた場合、このお薬の服用を中止し、すみやかに眼科専門医の診察を受けてください。

・ 急激な視力低下や視力喪失

バルデナフィル錠「サワイ」と α 遮断薬（排尿障害や高血圧の治療薬）と一緒に服用することで、めまいや立ちくらみなどがあらわれる場合があります。高所での作業、自動車運転等の危険を伴う機械を操作するときは十分注意してください。

その他に次のようなことに気をつけてください

- 催淫剤または性欲増進剤ではありません。
- 性行為感染症を防ぐ効果はありません。
- このお薬は医師の処方が必要なお薬です。

あなたに処方されたお薬を絶対に他の人に渡してはいけません。その人が**バルデナフィル錠「サワイ」**と一緒に飲んではいけないお薬を使用していたり、心臓の病気をもっている場合があります、大変危険です。

このお薬と同じ成分のお薬を、インターネットサイト等で安易に購入して使用することは控えてください。

- めまいや視覚障害などがあらわれる場合があります。高所での作業、自動車運転等の危険を伴う機械を操作するときは、十分注意してください。
- 他の医療機関を受診するときは、**バルデナフィル錠「サワイ」**を服用していることを伝えてください。

⚠️ もし、服用後に狭心症の発作が起きたら

その場で安静にし、直ちにかかりつけ医に連絡してください。

発作の治療を受ける際は、「**バルデナフィル錠「サワイ」**を服用していること」、「いつ（何時に）服用したか」を医師にお伝えください。

- ・ 性行為は心臓に負担をかけるため、今まで狭心症と診断されたことがない方でも、発作を起こすことがあります。
- ・ 狭心症などの発作の治療には硝酸剤がよく使われますが、このお薬を服用している場合、血圧を下げる働きが増強し、過度な血圧の下降を起こすおそれがあります。
- ・ 発作の治療に硝酸剤が使えず、他の治療薬を使用するケースでは、硝酸剤と同じ効果が得られないことがあります。

患者さんご本人が医師に伝えられない場合もあるため、あらかじめパートナーやご家族にこのお薬を服用していることを知らせ、救急医療機関を受診の際には必ず伝えるようにしましょう。

次のお薬を使用されている方は、
バルデナフィル錠「サワイ」を服用しないでください

抗不整脈薬の一般名

アミオダロン塩酸塩

キニジン硫酸塩水和物

ジソピラミド

シベンゾリンコハク酸塩

ソタロール塩酸塩

ピルメノール塩酸塩水和物

プロカインアミド塩酸塩

ジソピラミドリン酸塩

可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激剤の一般名

リオシグアト

抗真菌薬の一般名

イトラコナゾール

硝酸剤の一般名

亜硝酸アミル

一硝酸イソソルビド

硝酸イソソルビド

ニコランジル

ニトログリセリン

ニトロプルシドナトリウム水和物

ニブラジロール

抗ウイルス薬の一般名

アタザナビル硫酸塩

エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・
テノホビル アラフェナミドフマル酸塩

エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・
テノホビル ジソプロキシシルフマル酸塩

ダルナビル エタノール付加物

ダルナビル エタノール付加物・コビシスタット

ダルナビル エタノール付加物・コビシスタット・エムトリシタビン・
テノホビル アラフェナミドフマル酸塩

ホスアンブレナビルカルシウム水和物

リトナビル

ロピナビル・リトナビル

*記載されているお薬は一般的名称です。それぞれの製品名については、
最新情報をインターネット等で検索・確認してください。

医薬品医療機器情報提供ホームページ (<https://www.pmda.go.jp/>)